



主な内容

インタビュー：セーリング競技ウインドサーフィン P8~P9

種目選手 渡辺純菜さん

特集：テレワーク就職を考えてみませんか？ P10

同窓会ニュース：東京指月会、つばき会関東支部等 P12

第166号 2024年1月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内

TEL 0838-25-3178 FAX 0838-26-5458

MAIL hagi-network@city.hagi.lg.jp



「維新の里 萩城下町マラソン2023」が昨年12月10日に開催され、全国から2,028人が出場し、城下町を駆け抜けました。

また、ゲストランナーとして萩市と連携協定を締結している青山学院大学陸上部 喜多村選手（表紙の写真）がハーフマラソンに出場し、1時間4分34秒で大会新記録を更新しました。

**西日本
エリア初!**

**日本ジオパークネットワーク表彰を
萩ジオパーク推進協議会が受賞!**

認定特定非営利活動法人日本ジオパークネットワーク（JGN）から2023年度のグッドプラクティスに、萩ジオパーク推進協議会が選ばれました。多種多様な講座を軸に、理念を共有する個人・団体が増え、その方々による主体的な活動が行われている点が評価されたものです。

昨年10月28日、千葉県銚子市で開催された第13回日本ジオパーク全国大会 in 関東の開会式で、JGNの古川理事長（長崎県島原市長）より田中会長に表彰状が授与されました。



山口県初!

**スポーツ・健康まちづくり
優良自治体表彰を萩市が受賞!**

青山学院大学陸上競技部と市・地域クラブが連携し、地域が一体となったスポーツ環境の構築を進めていることが評価され、スポーツ庁（室伏 広治長官）から昨年11月10日に、「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰」を受賞しました。



山口県初

**全国手話劇祭 in
萩を開催!**

昨年11月19日、「第6回全国手話言語市区長会 手話劇祭」が萩市民館で開催され、大板山たたら太鼓同好会の演奏を皮切りに、萩市手話奉仕員養成講座の皆さんによる手話歌や、萩手話椿会・萩地域聴覚障害者福祉会の皆さんによる人間あやとりなどの手話パフォーマンスで盛り上がりました。そして、メンバーの半数が聞かない方で活動されている手話パフォーマンスグループ「きいろぐみ」の皆さんの手話劇では、会場内の全員で指文字の歌を歌うなど、手話を通じて聞こえる方も一緒に楽しんでいました。



**あけまして
おめでと〜うございます**



萩ネットワーク協会会長
萩市長 田中 文夫

萩ネットワーク会員の皆様におかれましては、新年を健やかに迎えられたことを、心からお慶び申し上げます。

本誌「萩ネットワーク」は、本年度で創刊から30年を迎えます。この長い歴史の中で、会員の皆様をはじめ、読者、筆者の方々からのご支援、ご信頼をいただきながら事業を継続することができております。

これからも、萩出身の皆様と萩を結ぶ情報誌として、今の萩をかたちづくるものをテーマに、ふるさと萩の「人」、「日々の営み」、「数々の知恵」を新しい切り口でお届けしてまいります。

皆様におかれましては、ご健勝でご多幸の多い年となることを祈念申し上げます、年頭のごあいさつといたします。



同時開催「萩・竹灯路物語」

萩城城下町周辺に竹灯籠が立ち並び、ろうそくの灯りがほのかに歴史の町並みを照らします。夜の城下町を幻想的に彩るプロジェクションマッピングも行われ、竹灯籠のあかりを楽しみました。



同時開催「萩・田町萩焼まつり」

昨年10月7日～9日は、毎年秋の恒例イベント「萩・田町萩焼まつり」が萩・明倫学舎と田町商店街を会場に同時開催されました。

萩焼の窯元・事業者あわせて28店が一堂に出店のほか、案内所「萩焼コンシェルジュ」も設置され、様々なご希望にお応えしました。



日本ジオパーク認定5周年記念イベント「萩ジオパークフェスティバル」開催！



萩ジオパークが2018年9月に日本ジオパークに認定されて5年が経つことを記念して、大地と人、人と人がつながるイベント「萩ジオパークフェスティバル」を昨年9月24日に萩市民館で開催しました。

ジオパーク活動を一緒にしていただいている多くの方々と「つくって、遊んで、味わって」いただくことができるような様々な体験を用意して、ジオパークの視点を感じていただくお祭りとなりました。

老若男女、市内外から多くのお客様にお越しいただき、大変なにごわいとなりました。

着物ウィークin萩2023を開催！

昨年10月1日～9日まで、9日間開催いたしました。萩の古い町並みに着物姿の人々が溶け込み、改めて萩の風景の美しさを感じるとともに、着物の似合うまちだと実感いたしました。

また、このまちなみと着物を写真に撮って後世に残していきたいというコンセプトから始まった「着物フォトコンテスト」の結果が発表され、応募作品の中から、5点が受賞されました。



グランプリ

「萩の街、五人で相合傘」
柴田 穰さん（山口県山口市）

4年ぶりに古萩町
大名行列が参加

萩時代まつり

4年ぶりに中央
公園で開催!

萩ふるさとまつり

各地域でもおまつりを開催

昨年11月12日に「萩時代まつり」が開催されました。今年は4年ぶりに古萩町大名行列が参加し、朝から萩市内を馬に乗った旦那や奴など約50名が練り歩きました。また、昨年引き続き平安古備組も参加して、萩大名行列は総勢150名を越す大行列となりました。

また、4年ぶりに中央公園において、岩国藩鉄砲隊による砲術演武が行われたほか、同所において萩時代パレードの出発式も行われました。

萩時代パレードでは、毛利歴代藩主らを中心に勝鬨を挙げ、萩観光小町や長州奇兵隊、岩国藩鉄砲隊、唐樋御神幣、川島聖講、古萩町大名行列、平安古備組とあわせて8団体、総勢約400名が金谷神社を目指して行進しました。

昨年11月11日・12日、メイン会場を4年ぶりに中央公園とし、飲食等のブースや各パフォーマンスのステージ出演があり、2日間で約5万人を超える方が来場しました。また、1日目は日中に仕事や部活動等でお祭りに参加できない方でも参加できるように、午後2時から夜間にかけて開催しました。



平安古備組



古萩町大名行列



金谷神社での神事



毛利歴代藩主パレード



三見公民館まつり



たまがわ夢まつり



かわかみふるさとまつり



福栄ふるさとまつり



むつみふるさとまつり



大井ふるさとまつり



ささなみの秋祭り



明木地区文化祭



須佐地域元気もりもり祭り

長州ファイブ英国渡航160年

記念シンポジウムを開催しました！

令和5年、長州ファイブが英国渡航を果たして160年の節目の年を迎えました。これを記念し、

11月16日、萩・明倫学舎でシンポジウムを行いました。

シンポジウムでは、駐日英国大使特別講演会と長州ファイブジュニア報告会があり、100人を超える参加者が、熱心に耳を傾けていました。



ジュリア・ロングボトム駐日英国大使

駐日英国大使特別講演会

ジュリア・ロングボトム駐日英国大使をお招きし、「日英関係の現在と未来〜長州ファイブ渡航160年を記念して〜」と題して、ご講話いただきました。

大使は「日本と英国は自由民主主義、法の支配という価値観や、気候変動のような国境を超えた脅威などの国際秩序に対する課題について、共通の理解を有している。」とし、「日英両国が、より強靱で安定した国際秩序の形成に取り組むために、志を同じくする友人としてのパートナーシップが不可欠だ。これからも友好関係を発展させ、両国がその恩恵を受けられるようにしたい。」と話されました。

長州ファイブジュニア報告会

7月30日から8月15日まで、ロンドン大学のサマースクールに参加した5人の研修生が、研修を通

じて学んだことや感じたことを英語で発表しました。

研修生たちは「積極的に英語で話すと、周りの人たちが笑顔でうなずいてくれて嬉しかった。」「友人に日本の文化を紹介することで、日本の良さを再認識することができた。」「文化の違いを体験し、異文化に対する柔軟な姿勢を保つことが必要になると感じた。」「長州ファイブのように大きな功績は残せなくても、彼らのどんな時も頑張る姿を見本に、成長し続ける人になりたい。」と報告しました。



令和6年 萩市「二十歳のひびく」 を開催します！

二十歳を迎えられた皆さまの新たな門出とともに、ふるさと萩の誇りを自覚し、「創造」「挑戦」「協働」をもとに高い志を抱き、未来を切り拓いていくことを祝い励まします。

【日時】 1月2日(火)

○記念式典 午後1時30分〜

【会場】 萩市民館大ホール

【対象者】 平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方（合計460人）

○萩地域382人、○川上地域6人、○田万川地域19人、○むつみ地域7人、○須佐地域19人、○旭地域19人、○福栄地域8人

（問）萩市文化・生涯学習課
☎0838・25・3511



受章・受賞おめでとうございます

秋の褒章

緑綬褒章は、自ら進んで社会に奉仕する活動に従事し徳行顕著な方を表彰。

緑綬褒章

社会奉仕活動功績（環境美化奉仕団体）

菊ヶ浜を日本一美しくする会（浜崎町）

白砂青松の景勝地である菊ヶ浜において、多年にわたり定期的な清掃活動や景観保全活動に取り組み、地域の環境美化に貢献。



文部科学大臣表彰

地域文化功労

かみみはら
上三原の田植ばやし保存会

（須佐地域）

400年続く須佐の当主益田氏由来の田植ばやしを保存・継承するため、昭和46年に発足。昭和51年には山口県無形民俗文化財に指定され、以降、市内外の各種イベントで披露するとともに、後継者育成と郷土学習活動に尽力。



令和7年に登録10周年を迎える「明治日本の産業革命遺産」萩エリアを舞台とした短編ミステリー小説を公開中です！

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」は令和7年に世界文化遺産登録10周年を迎えます。「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会（事務局：鹿児島県）では、登録10周年に向け、フォトコンテストの開催・リーフレットの作成等のプロモーション活動を行っており、その一環として、全国8県11市に所在する「明治日本の産業革命遺産」構成資産を舞台とした短編ミステリー小説を順次、制作・公開しています。

萩エリアについては、「許されようとは思いません」等で知られる^{あしざわ よう}芦沢 央先生が執筆した小説「あと、ひと言だけ」を公開しています。

また、昨年8月に萩市での取材中の様子を市HPに掲載しています。

公開中の作品は、メディアプラットフォーム「note」の「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会公式アカウントにて、無料でご覧いただけます。これまでに公開された作品もあわせて閲覧可能です。

（問）萩市文化財保護課 ☎ 0838-25-3835



市HP →

公開中の作品はこちらへ→



【芦沢先生のコメント】「取材にうかがった際、世界遺産はもちろん、萩城跡、萩・明倫学舎、萩博物館など魅力的な場所をたくさんご案内いただき、心が弾みました。今回の掌編ではごく一部しか舞台にできませんでしたが、物語に溢れた場所ばかりだと感じたので、またいつか萩市を舞台にした小説を書きたいと思います。」



【プロフィール】1984年東京都生まれ。千葉大学卒。2012年「罪の余白」で第3回野性時代フロンティア文学賞を受賞してデビュー。18年「火のないところに煙は」で静岡書店大賞、22年「神の悪手」で第34回将棋ペンクラブ大賞文芸部門優秀賞、23年「夜の道標」で第76回日本推理作家協会賞を受賞。他の著作に「許されようとは思いません」「僕の神さま」「汚れた手をそこで拭かない」などがある。

漬物製造事業による産業振興・雇用創出に寄与

株式会社 アグリKJと協定締結

昨年11月19日、株式会社アグリKJが、新規事業展開に伴い、田万川地域に漬物製造工場の新設を決定したことから、協定書の調印式を行いました。漬物製造事業により、産業振興や新たな雇用機会の創出が期待されます。

詳しくはこちらへ



全国初！市と社会福祉法人が共同で地域活性化

社会福祉法人 創生会と協定締結

昨年11月20日、社会福祉法人創生会が、これまで運営してきた有料老人ホームに加え、学生寮、看護師等の住宅、賃貸オフィスなど、萩市の課題解決につながる施設を開設するため、協定書の調印式を行いました。※事前内覧会は2月中旬予定。

詳しくはこちらへ



至誠館大学 過去最高の4位！

昨年11月26日、山口市で開催された第67回中国四国学生駅伝競走大会に至誠館大学が出場しました。至誠館大学は、序盤、4年生がチームを勢いづける走りを見せ上位でレースを進めると、終盤では、2年生がしっかりとたすきをつなぎ、見事過去最高の4位となりました。



至誠館大学 陸上部

全国大会出場おめでとう！

3地域社会人リーグ 順位決定戦

12月23日～令和6年1月21日
九州・関東・関西エリア

JFA 第47回全日本U-12 サッカー選手権大会

12月26日～29日
鹿児島県



日本製鉄八幡ラグビー部
山本 海斗
(萩商工高等学校卒)



レノファ山口FC
うおもと ほのか
魚本 穂乃花
(白水小6年)

全国中学校総合文化祭沖縄大会

12月9日～10日 沖縄県



むつみ中学校

むつみ神楽保存会の協力を得て、「むつみ神楽」に継続的に取り組んでおり、この度、山口県中学校文化連盟の推薦により、全国大会へ出場しました。

至誠館大学に100万円の寄付

昨年12月8日、株式会社宮本鐵工所（萩市黒川）から、教育研究費の充実やスポーツクラブの活動支援のために至誠館大学に100万円の寄付がありました。



至誠館大学寄附受納式

2024年パリオリンピック出場を目指して！

セーリング競技ウインドサーフィン種目 (iQfoil(アイキュー フォイル)級)選手

Interview 渡辺 純菜 さん



今年2024年7月26日から8月11日の間、フランス・パリで開催される第33回夏季オリンピック競技大会。3週間余りの大会期間中、32競技329種目が行われ、その中の一つ、セーリング競技ウインドサーフィン種目(iQfoil級)で初のオリンピック出場を目指す渡辺純菜さん(トランスフォーム太陽勤務)。

先月、鹿児島県鹿児島市で行われた「特別国民体育大会」では6位入賞を果たし、現在、今年1月に開催されるパリ五輪選考会に向け、就労の合間にトレーニングに励まれています。

■先ずは、ウインドサーフィン種目iQfoil級についてお聞きしたいです。

ウインドサーフィンは、セイルボードにセイル(帆)が付いている、ヨットと同様、風の力や揚力を使って海上を進むものだと認識していますが、その後

iQfoil級とは、どのようなものですか？

▼iQfoilとはウインドサーフィンで使われる船種(ボード)の一つです。ボードにはいくつかの種類があるのですが、ワールドカップや国際大会の競技種目に準じて開発され、iQfoilは、今年行われるパリ五輪の公式競技として採用されます。

2021年に開催された東京五輪のウインドサーフィン種目は、それまで主流となっていたRS:X(アールエス エックス)というボードが採用されていました。RS:Xでは、ボードの底にダガーボードという横流れを防ぐ翼がついていますが、iQfoilには、高速艇などで使われるハイドロフォイル(水中翼)が付いていて、走行時にはボードが水面から浮かび上がり、微風でも進みやすく、RS:Xと比べるとスピードもありコンパクトで素早い動作が可能となっています。

■ウインドサーフィン競技についても色々あるんですね。渡辺さんとウインドサーフィンの出会いについてお聞かせください。

▼ウインドサーフィンとの出会いは、山口県スポーツ協会が毎年行っているYAMAGUCHI

ジュニアアスリートアカデミーに小学5年生のときに合格したことからです。

アカデミーはスポーツ能力に優れた児童を早期に発掘し、山口県から世界へ羽ばたくトップアスリートの人材育成を目標としているもので、当時はレスリングとセーリングの2競技に特化されていて、合格後2競技の中から選択しなければなりませんでした。

幼心で、なんとなく、レスリングは怖そうだなと思い、セーリングを選択したところから、ウインドサーフィンを始めるきっかけになりました。

■高校時代は光高校のヨット部、大学時代は鹿屋体育大学のウインドサーフィン部に所属されておられました。光高校のヨット部に入部されたのは何故でしょうか？

▼アカデミーのトレーニング会場が光市で、中学を卒業するまで週3回通っていました。

また同じ会場で活動していたのが光高校ヨット部の皆さんで、アカデミーに入ってから、ずっと先輩方の姿を見て育ってきたので、自ずと光高校に行くものだと感じていました。

■ヨット部でもウインドサーフィンは出来たのでしょうか？

▼はい。顧問の先生がヨットもやりながらであればウインドサーフィンもして良いよと言ってくれたので、並行してトレーニングをしていました。

国民体育大会では一人乗りのヨットで出場し、ウインドサーフィンの方では、高校2年生の時、ISAFユースワールドという国際大会に出場することができました。

■大学卒業後、萩市に本社がある太陽コミュニケーションズに入社されましたが。どのような経緯で入社されたのでしょうか？

▼きっかけの一つは、パリ五輪のウインドサーフィン種目がRS:XからiQfoilに変更となったことです。学連で使う船とオリピックで使う船では全く違っていて、特にオリピックで使われるRS:Xは大きく、重量もあり、扱うのに力だけでなく体重も必要で、更に、競技の歴史もあり、ベテランの選手も多くいますので、このままアスリートとしてやっていくのは難しいかなと感じていました。しかしながら、パリ五輪からはiQfoilが採用されることとなり、iQfoilでなら五輪出場できるのではないかと、大学卒業後も働きながら五輪出場を目指すことを考え

るようになりました。

そしてタイミングに恵まれていたとしか言いようがないのですが、大学4回生の時、山口県体育協会主催でアスリートと企業のマッチングイベントが初開催されます。

そのイベントでは県内に事業所がある企業11社が参加されており、その一つに太陽コミュニケーションズがありました。会場では時間もなく話すことはできなかったのですが、その後やり取りをさせていただきご縁があつて入社でき、働きながら競技を続けることができています。

■就職し萩市に拠点を移されて、トレーニング環境も変化があつたかと思えます。セーリング競技が盛んではない地域かと思えますがいかがでしょうか？

▼瀬戸内海に比べ、日本海は風が強く波も厳しいです。風がなければiQfoilは浮いてくれないので、風があることは喜ばしいことですし、日本のレースでは波がないフラットな海面で行われることが多いですが、海外のレースでは波が高いところでのレースもありますので、トレーニングするには適している地域だと感じています。ただ、環境面では、不便と言いますか、改善できれば良いと思います。

うところはいくつかあります。

■競技人口が増え、ウインドサーフィンが盛んになると良いなと思います。その上で、iQfoilの魅力についてお聞かせください。

▼iQfoilは海面に浮いて走行するので、スピード感が違うところが大きな魅力ですが、細かなセッティングの違いが、走行に大きく影響を及ぼすところも魅力的です。

東京五輪まで採用されていたRS:Xとなると、セッティングを変えるところはほぼ無かつたのですが、iQfoilでは、フィンの角度を1度変えるだけで浮き具合が全然違つたりして、その都度体でボードを押さえる力が変わつたり、それに準じてセールの貼り方でも変化がありますので、自分にあつたフィッティング、自分が求めている操縦性を、セッティングによって追い求める楽しさがあります。

■今後の展望をお聞かせください。

▼1月下旬から開催されるパリ五輪の1次選考会で良い成績を残し、通過することですね。選考会に向けて昨年12月から萩を離れ合宿を始めます。1次を通過して、最終選考も通過して、日の丸を背負つてパリ五輪に出場したい。今は、ただただその思いでいっぱいです。

■最後に読者の皆さんに向けて、一言お願いします。

▼練習で関東へよく行っているんですが、他の土地に行けば行くほど、萩の方からの応援は有難いなど思っています。

お声がけいただいた時は、心から応援して下さつてゐるって凄く伝わってきます。それが私の原動力になります。合宿や遠征先で、嫌なことがあつても帰る場所があるって思うと、挫けず頑張ろうってなります。

皆さんの応援をパワーに変えて、選考会を先ずは突破していきたいです。



萩に帰りたい、移住したいけど、仕事がないと思われている方へ

テレワーク就職を考えてみませんか？

萩市では、通信環境さえ整っていれば、都市部と同じ仕事ができる新しい働き方、「テレワーク」を推進しています。今回は萩市が推奨する「萩・テレワークライフマッチング事業」を紹介します。

萩・テレワークライフマッチング事業とは

萩への移住・定住を希望される方に対し、テレワークによる就業の機会を提供することにより、「萩にテレワーク移住をしたい」、あるいは「テレワークにより萩に居ながら都市部企業に就職したい」といった希望を実現します。

気になる方は、まずはオンライン説明会に参加してみよう！

○テレワーク希望人材向け説明会（オンライン）

【日時】1月11日(木) 18:30～20:00

【内容】テレワーク業務を提供している企業による業務内容の紹介

【定員】50人

申し込みはこちら⇒



仕事をしたいと思った方は、オンラインマッチングイベントに参加してみよう！

○テレワーク希望人材とテレワーカー採用希望企業とのマッチングイベント(オンライン)

【日時】1月25日(木) 18:30～21:00

【内容】就職を希望する企業とのグループセッション、就職に向けた今後の進め方

【定員】50人

申し込みはこちら⇒



※テレワーク業務を開始するまでの流れは以下のイメージです

登録企業と登録人材のマッチング手順



テレワークで
すぐに働きたい
方は、こちらへ

○未経験からのテレワーク IT 基礎講座・業務説明会

【日時】1月30日(火) 10:00～、13:00～、15:00～ (各回1時間30分)

1月31日(水) 10:00～、13:00～ (各回1時間30分)

【場所】萩・明倫学舎3号館2階 交流室2



萩市テレワーク推進シンポジウムを開催

昨年10月30日、萩市に居住しながらテレワークで実際に働いている実践者の方々が登壇し、パネルディスカッションを行いました。

若い世代のテレワーク就職（サテライトオフィス）の事例として、株式会社ネットケアサービスの小橋 愛瑠^{あむる}さん、子育て世代のすきま時間を活用する事例として、株式会社キャスターの溝部 美佳さん、首都圏からのUターン移住（転職なき移住）の事例^{りゆうせい}として、日本マイクロソフト株式会社の富川 竜生^{りゅうせい}さんが、体験談をお話されました。



入居者募集 佐々並地区定住促進住宅

子育て世代の移住定住を促進するため、旭地域佐々並地区の民家をリフォームし、定住促進住宅として整備します。この住宅は、佐々並小学校が目の前に立地する平屋建てで、令和6年4月から入居可能です。市外にお住まいで、萩への移住等に関心のある方のご応募をお待ちしています！

◎住宅の概要

【所在地】萩市大字佐々並 2703 番地 1

【構造】木造平屋建（築 45 年）

【床面積】130 平方メートル

【形式】5DK 【トイレ】洋式水洗

◎入居期間 5年

◎家賃 25,000 円／月

◎募集期間 1月31日(水)まで

(申)(問)萩市おいでませ、豊かな暮らし

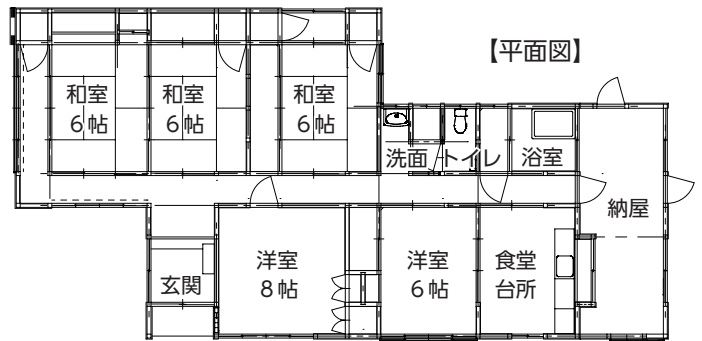
応援課備え付けの入居申請書を提出

☎ 0838-25-3356



【入居者資格】

- ①入居の申込時において、萩市外に居住している方。
- ②入居時において、入居者（定住促進住宅に同居する方を含む。）の中に、小学生以下の子または妊娠中の方であって、母子健康手帳の交付を受けている方がいること。
- ③定住促進住宅が位置する地区に居住することができると認められる入居者またはその親族の所有する家屋を有しないこと。
- ④萩市に定住し、地域活性化に貢献する意思を有する方であること。
- ⑤地方税の滞納がないこと。
- ⑥入居者が暴力団員でないこと。



参加者募集！

「萩・ひとに出会う旅」

萩市では、関係人口を創出し移住促進につながる取り組みとして、既存の観光コンテンツとは一味違う「ひとに出会うご縁の旅」を実施しています。

【日時】3月16日(土)～17日(日)（1泊2日）

【集合場所】萩・明倫学舎

【内容】海を望む「住み開き宿 鶴島邸」・萩アロマ蒸留所で夕焼けリトリート体験。空き家バンク物件を購入し昨年萩暮らしを始めた方のお宅訪問、リノベーションノウハウ伝授、交流会等。

【定員】10名（県外在住の方）

【料金】5,000 円 / 1人（1泊3食付）

(問) 萩市おいでませ、豊かな暮らし

応援課 ☎ 0838-25-3360



↑詳しくはこちらへ



「萩・阿武 暮らしづくりをめぐる旅。」

萩市と阿武町では、共同で策定した「定住自立圏共生ビジョン」に基づいた施策を展開しています。

これまでは、東京でイベントを開催していましたが、今年は初の取り組みとして、萩阿武の暮らしを体感するツアーを開催します。

【日時】2月10日(土)～12日(月)祝（2泊3日）

【集合場所】萩・明倫学舎

【内容】200年以上の歴史をもつ「ささなみ豆腐」づくり体験、無角和牛をメインとした萩阿武食材のスペシャルディナーを堪能しながら先輩移住者と交流。

【定員】10名（県外在住の方）

【料金】6,000 円 / 1人（2泊6食付）

(問) 萩・阿武定住自立圏交流・移住・定住

促進協議会事務局 ☎ 0838-25-3360



↑詳しくはこちらへ



同窓会ニュース

東京指月会

10月7日 日本工業倶楽部(東京都)

昨年10月7日、第56回東京指月会大会が開催され、盛会裏のうちに幕を閉じました。4年ぶりの日本工業倶楽部での開催に、約120名が参加しました。

前田信太郎東京指月会会長をはじめ、野村興兒萩校同窓会会長、田中文夫萩市長等の挨拶のあと、49期卒業生の米谷朋子氏がオペラ「カルメン」を歌い、会場は大いに盛り上がりました。



萩商工高校同窓会つばき会

10月14日 萩商工高等学校体育館

昨年10月14日、「山口県立萩商工高等学校同窓会 第15回つばき会総会・懇親会」が、4年ぶりに萩商工高等学校体育館で館内満席のなかで開催されました。

コロナ禍あけの同窓会にふさわしく、メンバーの中に多くの卒業生もいる山口県無形文化財「御船謡」が披露され、華々しく始まりました。



山口指月会

10月18日 セントコア山口(山口市)

71回目となる山口指月会が行われました。コロナ禍で4年ぶりの開催となりましたが、山口市周辺の萩高同窓生を中心に、9期生から45期生まで約50名が参加しました。片山雅章会長、野村興兒同窓会長、岩崎和弘校長の挨拶では、萩や萩高生の近況などを話されました。久しぶりに会う同窓生との思い出話などで、会場は大いに盛り上がりました。



会員投稿 萩光塩学院初等科同窓会

10月28日 千春楽

萩光塩学院初等科6期生の70歳を迎えての同窓会が、昨年10月28日、千春楽で開かれ、全国から13名が集まりました。10年ぶりの同窓会で、前回は60歳の還暦の時に集いました。遠くは千葉県や神戸、大阪からの参加がありました。一緒に学んだのは、58～63年前の6年間でしたが、会えば気持ちはずいぶん60年前にタイムスリップし、お互いの昔話や家族のことなどを話し合い、瞬く間に時間は過ぎました。前日には母校を訪問し、中村校長に案内していただきました。



つばき会関東支部

11月11日 ニューオータニイン東京(東京都)

昨年11月11日、萩商工高校同窓会の「第12回つばき会関東支部総会」が、4年ぶりに対面式で開催されました。

波多野篤支部長から、コロナ禍ではオンライン開催だったため久しぶりの再会の喜びと、念願の関東支部のホームページが完成したので情報をもっと発信していきたいと挨拶がありました。出席者は約25名で、金子博巳つばき会本部長と吉村勇治校長からの母校の報告に喜んでいました。



住吉神社 御船謡保存会

たけやす かずたか
会長 **武安 和孝** さん



30年代だと聞いています。
▼武安さんご自身が乗船されるようになったのはいつ頃で、どのような経緯でしょうか？

▼私が乗船するようになったのは平成8年からです。元々浜崎出身で、父も地謡会の一員でしたので、浜崎に戻ってきたタイミングで声をかけていただいたのがきっかけです。

■浜崎歌舸子の家柄だったということでしょうか？

▼いえ、歌舸子で相伝されていたのは江戸時代のみで、明治に入ってから御船謡という行事そのものが浜崎の大間屋中心に催されており、昭和に入ってからには、浜崎の間屋も少なくなり、間屋さんや商売屋さんだけでなく、浜崎在住の方、住吉神社関連の町内の方にもお船に乗りませんかと声をかけられるようになりました。

現在も基本的には、浜崎在住であったり、浜崎出身であったり、浜崎に所縁のある人を中心に構成されています。

■現在、地謡組のメンバーは何名でしょうか？

▼現在は17名です。船の大きさにより乗船できる人数が限られ、最大で20名程度となります。

■お祭り当日は、一度お船に乗ると中休みの時間以外は、何時間も乗船したままでトイレにも行けな

いと聞いたことがあります。もっと人数を増やしたオーバー制にしたらと思うところはありますが、やはり当初は歌舸子の家柄のみという崇高なもので、以後もインビテーションなしには組員にならないというところも関係するのでしょうか？

▼そうですね。明治以降も大きな間屋さん達で担っていたところもあり、会員に選ばれるのも一つのステータスであったと思います。ですので、どなたかが引退されたときに新たに声をかけさせていただくといった形を継承してきました。

また、御船謡の練習は7月1日から始まり7月31日までの平日に「当屋制」といった制度で行われます。この「当屋制」というのは、各会員の自宅で練習を行うもので、会員が17人であれば少なくとも17回会員宅での練習日が設けられます。練習も一堂に会して行われているので、会員の家は最大で20名が入れる居室があるのが前提であったと思います。

現代では、そのような大きな家を建てられることはほとんどないので、浜崎2区の会館や住の江保育園の遊戯室などをお借りして練習する日もあります。結果、ほぼ毎晩練習となります。この「当屋制」も御船謡を継承する一つの伝

統ですので、20人以上になることはないかと思えます。

トイレの心配をされますが、真夏の暑い中、着物が正装して巡行します。水分は全部汗になって出ていきますので、トイレに行きたくなることはありません。中休憩以外で下船することがあるとすれば体調を崩され演唱が困難になったときになります。これまでほとんどありません。

■演唱される場所とかは毎回決まっていますでしょうか？

▼神社との関係や古くからお付き合いがあるところがメインとなり、だいたい同じルートになりますが、昨年は新規に2件ほどご依頼がありました。

■依頼すれば立ち寄っていただけるものなのですね。知りませんでした。

▼主にお船の巡行ルート沿線になります。ご依頼は今も変わらず承っております。とはいえ、60件くらいが最大件数になります。

■その他、一般に知られていないことなどありますか？

▼そうですね。御船謡は口伝であって正解はないといったところでしょうか。先輩から暗黙のルールみたいなものを受け継いで、それを正確に後輩へ伝えていこうと思っ

毛利氏の御座船謡として、藩主が乗船するときや新造船が進水するとき、御船倉で代官が乗り初めの行事を催すときに演唱されていた御船謡。今年度より地謡会謡長（並びに御船謡保存会会長）に就任された武安和孝さんにお話を聞いてきました。

■令和5年度より歴史ある住吉神社御船謡の謡長とられました。何代目とかあったりするのでしょうか？

▼江戸時代から受け継がれているもので、流石に私が何代目かはわかりませんが、地謡会謡長が御船謡保存会会長を兼任するようになったのは、保存会が出来た昭和



萩・寿ぎの陶

岡田 泰 渋谷 英一
田原 崇雄 坂倉 正紘

日本橋三越本店で「萩・寿ぎの陶 岡田泰 渋谷英一 田原崇雄 坂倉正紘」を開催いたします。本展は年末から年始に向け、新春に相応しい「寿ぎ」をテーマに、萩焼の次世代を担う4人の作家が競演します。

【会期】令和5年12月27日(水)～令和6年1月8日(月)祝

【会場】日本橋三越本店 本館6階 美術特選画廊

(東京都中央区日本橋室町1-4-1) ☎ 03-3241-3311

1月・2月は萩・石見空港利用でお得に帰省！

1月9日(火)～2月29日(木)までの期間、運賃助成を拡充します(運賃助成は下記をご覧ください)。

【申請方法】搭乗後、下記①②③いずれかの方法により申請区分に応じた申請書および必要書類を提出してください。①電子申請 ②郵送による提出 ③萩・石見空港での提出

【問合せ・提出先】〒698-8650 島根県益田市常盤町1-1

萩・石見空港利用拡大促進協議会事務局(益田市空港対策室) ☎ 0856-23-0990



助成名称	利用条件	1/9～2/29の 1人あたり助成額/申請期限		左記以外、 3月末までの助成額
		助成金	申請期限	
スポット助成	萩・石見空港メールマガジンに登録されている方	助成金	4,000円/人(片道)	3,000円/人(片道)
		申請期限	※②	※③
コワーキングスペース 利用助成	圏域外から空港を利用し、 来訪される方で協議会幹事市町(※①)の コワーキングスペースを利用される方	助成金	4,000円/人(片道)	3,000円/人(片道)
		申請期限	※②	※③
定住促進助成	圏域外から空港を利用し、 来訪される方で島根県、萩市、阿武町への 定住や就職、進学を目的とした利用	助成金	4,000円/人(片道)	3,000円/人(片道)
		申請期限	※②	※③
関係人口 推進助成	圏域外から空港を利用し、来訪される方で 地域との交流、地域の生産者への訪問など 関係人口創出につながる取組みを目的に搭 乗される方	助成金	4,000円/人(片道)	3,000円/人(片道)
		申請期限	※②	※③
地元出身者 応援助成	助成対象市町出身の方が2往復	助成金	通常の助成+1,000円× 期間内の搭乗席数	4,000円/人(2往復)
		申請期限	※②	※③

※①益田市、浜田市、萩市、津和野町、吉賀町、阿武町 ※②復路搭乗月の翌月末 ※③復路搭乗月の翌月末(3月分は4/22まで)

阿武町ふるさとカレンダー 2024年版をお届けします！

豊かな自然に恵まれ、暮らしの魅力にあふれた、ふるさと阿武町の2024年版カレンダーが完成しました！

34作目の今回は、「流～うつりゆく時の中で～」がテーマ。“日本で最も美しい村”の四季折々の表情を伝える作品に仕上がりました。



町外にお住まいの方にも、**1部700円(送料込み)**で、お届けいたします。

ご希望の方は、**阿武町まちづくり推進課**
☎08388-2-3111まで、ご連絡ください。

**2025年版ふるさとカレンダーの
お申し込みも受け付けています！**



萩城下の古き雛たち

江戸時代の雰囲気を残し、江戸時代の地図を使って歩くことのできる萩市内各所に、お雛様約1,200体が展示されます。萩の歴史の中で大切に受け継がれたお雛さまの移り変わりを、どうぞごゆっくりお楽しみください。



【日時】2月3日(土)～4月3日(水)

【会場・16カ所】旧久保田家住宅、菊屋家住宅、青木周弼旧宅、口羽家住宅、旧山中家住宅、旧山村家住宅、旧小池家土蔵、旧田中別邸、旧湯川家屋敷、桂太郎旧宅、萩市田町商店街、萩・明倫学舎、渡辺蒿蔵旧宅、萩のお宿 花南理の庭、旧小林家住宅（萩往還おもてなし茶屋）、萩博物館



萩・椿まつり

萩市笠山 虎ヶ崎にある椿群生林では、約10haの敷地に約25,000本のヤブツバキが可憐な花を咲かせ、例年2月中旬～3月下旬頃に見頃を迎えます。まつり期間中の土・日・祝日には、椿見どころ案内人による無料ガイドや、萩椿小町によるおもてなし、椿の苗木販売、クイズラリーなどが行われます。

【日時】2月10日(土)～3月17日(日)

【会場】萩市笠山椿群生林



(問) 萩市観光課
☎ 0838-25-3139

3/16(土) 萩往還ワンデーウォーク2024

参加者募集!



■申込期間 1月15日(月)～2月16日(金)

【参加料】1,000円(高校生以下無料)

【持参品】水筒、雨具、帽子、タオル、健康保険証等

【対象】小学生以上(小学生は保護者同伴) 市民体育館、市役所総合案内、各総合事務所、公民館に備え付けの申込書(郵便振替用紙付)に、必要事項を記入のうえ、参加料を添えて市民体育館、またはゆうちょ銀行、郵便局で申し込み。(手数料は自己負担)

【参加賞】缶バッジ、ノベルティ

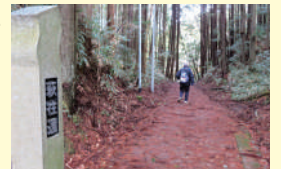
(問) 萩市スポーツ振興課 ☎ 0838-25-7311



維新の志士たちが駆け抜けた歴史の道「萩往還」で、国の重要伝統的建造物群保存地区の佐々並市や各所史跡を巡るウォーキング大会を開催します。

■佐々並コース(17.3km) 【定員】先着500人(スタート)旭活性化センター～落合の石橋～一升谷の石畳～乳母の茶屋～涙松跡～市民体育館(ゴール)

- ・受付場所 旭活性化センター
- ・受付 7:30～8:30
- ・出発式 8:45～8:55
- ・スタート 9:00



■明木コース(8.3km) 【定員】先着500人(スタート)旭イベント広場～乳母の茶屋～涙松跡～市民体育館(ゴール)

- ・受付場所 旭イベント広場
- ・受付 8:30～9:30
- ・出発式 9:45～9:55
- ・スタート 10:00



冬期企画展「クジラに生かされてきた萩・山口の人々」

クジラの回遊路に面する萩をはじめ、山口県内では節分にクジラを食べる風習が今も息づいています。本展では近代捕鯨の先覚者である岡十郎没後100年を機に、多くの人々がクジラのもたらす恩恵によって「生かされてきた」ことを紹介します。

会期 3月3日(日)まで

■開館時間 9:00～17:00
■料金 大人520円、高・大310円
小・中100円、未就学児無料



特集展示 「萩・江崎の海のいきもの」

萩市の江崎地区（田万川地域）で見つかった特筆すべき海洋生物の標本・写真などを紹介します。

【会期】3月10日(日)まで 【場所】萩博物館 人と自然の展示室

お知らせ

年末年始の休館日について休館日：12月30日(土)～1月1日(月)祝
萩博物館と館内のミュージアムショップ・レストランは1月2日(火)から営業します。
※1月2日(火)～1月9日(火)までは休まず開館。



萩博物館 HP



萩・明倫学舎 ☎ 0838-25-3569

お正月も開館！ 年始のおもてなし

○お餅プレゼント

1月1日(月)祝から3日(水)までは、2号館(有料)に入館した1日先着100人の方にお餅をプレゼントします。

○箏コンサート「スタッリグスの絲あそび」

箏の奏でる優雅な音色が館内に響き渡ります。

【日時】1月2日(火) ①11:00～、②13:30～
【場所】本館1階 観光インフォメーションセンター
【曲目】手事、絃歌、箏のしらべ、黒髪など

年末年始の開館時間変更
【お知らせ】12月31日(日)～1月1日(月)祝
10:00～16:00



萩観光シーズン開き

萩に今年も多くのお客様を迎えられるよう、また観光客の皆様のご旅行中の安全を祈願します。

【日時】2月4日(日) 10:00～11:00
【場所】萩城跡指月公園(萩市堀内1-1)
(問) 萩市観光協会 0838-25-1750
萩市観光課 0838-25-3139



会員募集！

全国のネットワーク会員に、年4回隔月で郵送発行月：1・4・7・10月号(1994年10月創刊)
会費：一般2,000円、特別賛助10,000円

山口県立萩美術館・浦上記念館

☎ 0838-24-2400

お正月は美術館へ行こう！

■和太鼓演奏

【日時】1月2日(火) 10:30～11:00
【出演】大板山たたら太鼓同好会
【会場】玄関前広場



萩美術館 HP

■ちよるとお正月

【日時】1月2日(火) 10:00～、11:00～、13:30～
【会場】エントランスロビー他

■令和6年の新成人と辰年生まれば入場無料、2日と3日は記念撮影&フォトプレゼント！

【日時】1月2日(火)～8日(月)祝

■記念撮影用フォトスポットを設置

【日時】1月2日(火)～8日(月)祝

■アート年賀状2024の作品展示

【日時】1月2日(火)～28日(日)

《1月の普通展示》

【浮世絵】「近代美人画の系譜
—浮世絵から日本画へ」

(会期) 1月2日(火)～2月4日(日)

【陶芸】「十三代三輪休雪の陶」

(会期) 6月23日(日)まで

【工芸】「山口県の伝統工芸Ⅰ」

(会期) 3月10日(日)まで

(料金) 大人300円、70歳以上18歳以下無料 他



山本昇雲
「いま姿 寒牡丹」
明治42年(1909)